

日頃は、大変お世話になっております。
不動産、建築、社会・経済等のニュースレターです。
お時間のある時に気軽に読んで頂き、少しでも皆様のお役に立てれば幸いです。

大企業製造業の景況感、小幅改善 日銀短観 12月

061213

日銀が 13 日発表した 12 月の全国企業短期経済観測調査(短観)で、大企業製造業の景況感を示す業況判断指数(DI)は、前回 9 月調査(プラス 13)から小幅改善となるプラス 14 だった。認証不正問題で低迷していた自動車生産の回復や、人工知能(AI)関連の半導体製造装置の需要増加などがプラス材料となった。



大企業非製造業の景況感を示す業況判断指数(DI)は、前回 9 月調査(プラス 34)から小幅悪化のプラス 33 だった。2 四半期ぶりに悪化したが、1991 年以来の高水準は維持した。



非製造業では残暑がつづき秋冬物の需要が伸びにくく、米価格の高騰など物価高が消費者マインドの悪化に作用した。

業況判断 DI は景況感が「良い」と答えた企業の割合から「悪い」の割合を引いた値。12 月調査の回答期間は 11 月 11 日～12 月 12 日で、回答率は 99.4% だった。

日経新聞